

協 会 記 事

平成28年4月22日(金)、旭川グランドホテルにおいて平成28年度通常総会を開催し、平成27年度事業報告(報告事項)、貸借対照表及び正味財産増減計算書及び財産目録(審議事項)、平成28年度事業計画及び収支予算(報告事項)等について審議し、いずれも承認されました。

平成27年度事業報告について

- 1 会員の動向
年度当初160名、入・退会異動で現在157名となった。
- 2 諸会議の開催
平成27年4月23日第1回理事会及び平成27年度通常総会並びに第2回理事会、平成28年2月19日第3回理事会を開催した。
- 3 普及事業
 - (1) 林産技術普及事業
 - ア 木材利用に関する相談事業を実施
 - イ イベントの開催
 - ①総会記念講演(「アベノミクスと林業の未来」公益財団法人はまなす財団理事長、北海道大学名誉教授濱田康行氏)
 - ②木のグランドフェアの開催
北海道立総合研究機構林産試験場と共催で開催した(平成27年7月25日～10月4日、期間中の来場者は1,850名、うち「木になるフェスティバル」660名)。
 - ・木になるフェスティバル
平成27年7月25日に実施、木のおもしろ実験、木工工作等体験、ふれあいコンサートなど。
 - ・木工工作ひろば
平成27年8月3日親子(小学生)を対象、参加者20組45名
 - ・第23回北海道こども木工作品コンクール
平成27年9月12日～10月4日、応募作品数28校382作品
 - ③木を知って楽しむ見学会
平成27年8月6日市内の小学生を対象、参加者20名
 - ④CLTセミナーハウス見学会
平成27年6月5日、オホーツクウッドピア、参加者10名
 - ⑤北海道森づくりフェスタ2015植樹祭inわっさむに出展
平成27年10月4日、和寒町ふれあいの森、参加者1,100名
 - ウ 会誌・図書が発行事業
「ウッディエイジ(木材の研究と普及)」を月刊(740～751号)発行
 - エ ホームページの活用
イベント、講習会の開催情報提供
 - (2) その他事業
 - ア 展示品維持管理事業
展示品維持管理業務を道総研から受託
 - イ きのこ栽培試験管理事業
きのこ栽培試験管理業務を道総研から受託
 - ウ 講習・物販等事業
 - ①木材接着講習会(旭川市、平成27年7月15、16日、受講者5名)
 - ②木材乾燥技術セミナー(北斗市、平成28年2月9日参加者17名、帯広市、平成28年2月23日参加者18名)
 - ③会員企業支援事業(2社に助成)
 - ④木材製品販売等事業
 - ・「上川地域水平連携協議会」事務局として活動
 - ・木工工作キットをイベント等で販売

平成27年度計算書(貸借対照表, 正味財産増減計算書)

収入の部		支出の部	
会費収入	2,843,750	事業費	18,953,295
林産技術普及事業収入	415,576	管理費	1,355,683
受託事業収入	17,008,920	次期繰越金	12,406,033
講習物販等事業収入	487,703		
雑収入	90,835		
前期繰越金	11,868,227		
計	32,715,011	計	32,715,011

平成28年度事業計画及び収支予算

平成28年度事業計画

1 諸会議の開催

平成28年4月22日, 平成28年度通常総会を開催した。

2 講演会, 講習会の開催

平成28年4月22日, 総会記念講演(「住宅技術は北から一積雪寒冷が育んだ北海道技術と地域材の力」北海道科学大学工学部建築学科教授福島明氏)を開催した。

3 林産技術普及事業(実施事業等会計)

木材加工技術の研究促進や技術向上, 民間企業への導入を促進し, 一般市民の木材活用技術についての理解醸成を図るため, 次の事業を実施する。

- (1) 一般市民からの林産技術や木製品に関する質問, 電話等による問合せに対し, 簡易な説明と林産試験場, 木材関連企業の紹介等を行う。
- (2) 林産試験場と共催で「木のグランドフェア」等のイベントを開催する。
- (3) 一般市民に対し, 木材利用の促進を図る普及活動を実施する。
- (4) 会誌「ウッディエイジ(木材の研究と普及)」を月刊(752~763号)発行する。
- (5) 公設試験研究機関, 大学, 木材加工企業等に対し, 会誌及び木材乾燥や木材加工等に関する技術資料の提供に努める。

4 展示品維持管理事業(その他事業)

林産試験場木と暮らしの情報館に係る「展示品維持管理業務」の受託に努める。

5 きのか栽培管理事業(その他事業)

林産試験場の「きのか栽培試験管理業務」の受託に努める。

6 講習物販等事業(その他事業)

林産技術の普及, 技術を活用した製品の普及事業を実施する。

- (1) 講演会, 講習会を開催する。
- (2) トドマツ等地域材利用促進を図る「上川地域水平連携協議会」の活動を支援する。
- (3) 会員企業が林産試験場へ依頼試験等を行う場合, 費用の一部を助成する。
- (4) 簡易な木製品, 木工材料の提供に努める。

平成28年度収支予算

収入の部		支出の部	
会費収入	2,840,000	事業費	17,216,300
林産技術普及事業収入	360,000	管理費	1,373,800
受託事業収入	16,872,840	次期繰越金	14,140,754
講習物販等事業収入	135,000		
雑収入	30,300		
前期繰越金	12,492,714		
計	32,730,854	計	32,730,854